

KCCAC メールマガジン第 1 号 (2022 年 10 月 17 日発行)

こんにちは、京都気候変動適応センター

(KCCAC/Kyoto Climate Change Adaptation Center) です。

今月から、メールマガジンにご登録くださった皆様に、

KCCAC の活動、気候変動に関するコラム、

関連情報などをお届けします。

どうぞよろしくお願いいたします。

【第 1 号目次】

1. KCCAC の紹介『はじめまして、KCCAC です！』
2. KCCAC は今年度、こんなことに取り組んでいます！
～令和 4 年度事業紹介～
3. KCCAC メンバーコラム
4. 関連情報
5. 皆様からのお声をお寄せください
～お問い合わせフォームの紹介～
6. 編集後記

1. KCCAC の紹介『はじめまして、KCCAC です！』

この度はメールマガジンにご登録くださり、

ありがとうございます。

KCCAC は、京都府・京都市・総合地球環境学研究所（地球研）により、

2021 年 7 月に、地球研内に設置され、

京都府内における気候変動適応に関する情報を収集・分析したり、

今後の適応の在り方を検討しています。

さて、この「気候変動適応（てきおう）」という言葉ですが、

皆様は聞いたことがありますか？

気候変動問題への対応として、これまでは、

地球全体の温室効果ガスの排出量を削減する取り組みが

主に行われてきました。これを「緩和（かんわ）」と呼びます。

これに対して、近年、豪雨や台風等の異常気象や、

これにともなう災害が世界で多発している現状を受け、

既に現れている異常気象などの気候変動の影響に

対処する必要があるという危機感が世界で共有されるようになりました。

そこでできたのが「適応」の概念です。

適応とは、これらの気候変動の影響に対応して、被害を防止、軽減し、生活や社会、経済などを安定させ、

健全な発展を図ることや、自然環境の保全を図ることを指します。

適応は、皆様の生活にとっても身近な問題なのです。

公式ホームページやこのメールマガジンを通じて、

皆様にも情報をお届けしていきます。

*公式ホームページはコチラ<<https://kccac.jp/>>から！

2. KCCACは今年度、こんなことに取り組んでいます！

～令和4年度事業紹介～

KCCACの活動は、コチラ<<https://kccac.jp/torikumi/>>からご覧いただけます。

ぜひのぞいてみてください。

3. KCCACメンバーコラム

気候変動適応に関する身近なトピックについて、

KCCACメンバーのコラムをお届けします。

今回は、KCCACの安成哲三センター長のコラム、

「気候変動における人類の適応とは何だろうか」

コチラ< <https://kccac.jp/column/>>です。

4. 関連情報

- 安成センター長が IPCC 第6次報告書第1作業部会報告書の
共同執筆者として第3回グルベンキアン賞を受賞

<https://kccac.jp/gulbenkian-prize/>

- 「KYOTO 地球環境の殿堂」表彰式・フォーラム開催（11/14）

<https://www.pref.kyoto.jp/earth-kyoto/annai/index.html>

5. 皆様からのお声をお寄せください

～お問い合わせフォームの紹介～

KCCACの公式ホームページには

「お問い合わせフォーム」を設けています。

皆様からのお声をぜひKCCACまでお寄せください。

ご意見はコチラ<<https://kccac.jp/contact/>>

6. 編集後記

KCCAC メールマガジン第 1 号をお読みくださり、
ありがとうございました。

これから様々な情報をお届けできればと思っております。

今後とも、よろしくお願いたします。

一原 雅子（地球研研究員）

=====

総合地球環境学研究所
京都気候変動適応センター

<https://kccac.jp>

contact@kccac.jp

=====